



2024年度

尚徳福祉会 生麦保育園

暑い日が続いた8月。子どもたちは、突然の雨に「畑のお芋が育つね」「園庭が、川になってる」「天気予報で言ってたよ」と、夏ならではの自然現象に驚き、気づいたことや思いを伝え合う姿が見られました。少しずつ運動会に向けての活動も楽しんでいきます。競技への取り組みはもちろん、飾りつけや、衣装の制作も進んでいます。みんなで協力して、達成感が味わえるようにしていきたいと思います。

楽しかった水遊び



「今日プールする？」と朝から楽しみにしたり、友だちと話したりしていた子どもたち。着替えて、準備体操をすると、高まる気持ちを抑えて歩いてプールサイドに移動していました。

水鉄砲を使って、ねらいを定めて水を掛け合ったり、遠くに飛ばしたり、小さな宝石を集めて、太陽の光に輝く反射を見つけて「キラキラだよ」と発見したり、一人一人の楽しみ方が印象的でした。

ダイナミックに水を掛け合いたい子と、お顔に水がかかるのは苦手な子もいて、「どうしたら、みんなで楽しく遊べるかな？」と相談もしました。



子どもたちから「お顔にかけるのはやめよう」「首から下にしよう」「場所を分けよう」と、たくさんの意見ができました。自分たちで考えた約束事を守って、自分もお友だちも楽しい時間を過ごすことができました。これからも、相手の気持ちに気付こうとする思い大切にしてほしいですね。メダルを掛けてもらった子どもたちの顔は、キラキラと輝いていました。

なかよし会



3, 4, 5, 歳児合同で、ドーナツ&ジュース屋さん、金魚すくい、ボール落とし、迷路、と4つのコーナーを作り、お店屋さんごっこをしました。

ぞう組は、看板づくりと、ドーナツ屋さんを担当しました。看板づくりでは、字書きたい、こんなふうにかざりたいと積極的な子や、「〇〇さん手伝ってくれる？」と声を掛けると、待ってましたとばかりに力を発揮している姿が見られました。当日は、お客さんにどんな声をかけようかな？と、友だちと話して「いらっしやいませ」「どれがいいですか」「3つまでですよ」と声をかけたり、ドーナツをパックに入れたり、ジュースを取りやすいように並べたりと、お店屋さんになりきっていました。金魚すくい、ボール落とし、迷路也大盛況でした。

みんなで、レストランのように給食を食べたり、はっぴを着て盆踊りをしたり、楽しい1日を過ごしました。

食育



毎日の給食を作ってくれる栄養士さんから、食べ物を見た目の色ではなく、体の中での働きによってに分ける3色食品群についてお話を聞きました。赤は、体をつくるもとになる食べもの。黄色は、体を動かすエネルギーになる食べもの。緑は、体の調子を整える食べもの。この3色を食べることで栄養バランスが整う目安になるそうです。「バナナは黄色じゃなくて、緑の食べ物だよ」「ごはんは、元気もりもり」など、会話をしながら食べる様子が見られています。